

【wevox】2019 年度グッドデザイン賞 受賞のお知らせ

2019 年 10 月 2 日

People Tech 事業を展開するアトラエは、組織改善プラットフォーム「wevox」が、2019 年度グッドデザイン賞を受賞したことをお知らせいたします。今後もユーザーの皆様が使いやすいデザインを大切に、最適な価値提供を続けて参ります。

昨今、労働力不足・長時間労働・人材定着などといった様々な社会課題から、新しい働き方が注目されています。私たちは、wevox を通してチーム課題を改善し、やりがいを持っていきいきと楽しく働く人が増えることで、あらゆるチームをよりよく変えていけると信じています。



《グッドデザイン賞とは》 <https://www.g-mark.org/about/>

1957 年創設のグッドデザイン商品選定制度を継承する、日本を代表するデザインの評価とプロモーションの活動です。国内外の多くの企業や団体が参加する世界的なデザイン賞として、暮らしの質の向上を図るとともに、社会の課題やテーマの解決にデザインを活かすことを目的に、毎年実施されています。受賞のシンボルである「G マーク」は優れたデザインの象徴として広く親しまれています。

《wevox について》 <https://www.g-mark.org/award/describe/49646>

■概要

wevox は、世の中に「楽しく働くチーム」が増えるようにデザインされたサービスです。チームのみなさんが 2.3 分のサーベイに答えるだけで、より良いチームづくりのサイクルが作れます。ビッグデータを活用した機械学習が各チームの強みや課題をリアルタイムに分析し改

善を促す仕組みで、組織課題を解決したい経営者やチームの課題に向き合うリーダー、または人事担当者など、チームに属する全ての方が活用できるようデザインされています。

■デザインのポイント

1. 誰でも簡単に導入・活用できる設計
チームを定量化し、理解し共有しやすいUI
2. 組織改善のPDCAを回しやすい設計
定点でデータを観測することで、改善のPDCAを回しやすくします
3. 現場主体の組織改善ができる設計
チームごとの特徴や課題をAIが分析し、現場が使えるように表現



誰でも簡単に
導入・活用できる設計



改善のPDCAを回しやすい
定点でのデータ観測



チームの特徴や課題をAIが分析、
現場が使えるように表現

■デザインの背景

アトラエは、「世界中の人々を魅了する会社を創る」をビジョンに掲げている会社です。そして会社とは、関わる全ての人々が幸せになるための仕組みであると考え、意欲あるメンバーが無駄なストレスなく、いきいきと働き続けるにはどのような組織であるべきかを創業以来考えてきました。

そんなわたしたちの組織運営におけるエッセンスを落とし込んで生まれたのが wevox です。

■審査委員の評価

組織評価は、ビッグデータや人工知能により、人間には捉えにくい指標が見える化されるなど、注目されている領域の一つである。しかし多くは管理する側のものであり、実施タイミングも半年に一度が主流であった。その点、wevoxは働く一人一人を主体として、気軽に頻度高く回答できる仕組みに仕上げた。リリースから約2年で750社が採用し、回答頻度も月1回あるいは2週間に1回という頻度ペースで回答を得ているところは、高く評価したい。働く人たちにとっての「組織づくり」を追求してほしい。

■グッドデザイン賞受賞展「GOOD DESIGN EXHIBITION 2019」に出展

本年10月31日（木）から5日間にわたり、東京ミッドタウンで開催される、最新のグッドデザイン全件が集まる受賞展「GOOD DESIGN EXHIBITION 2019」において、wevoxが特別展示で紹介されます。

GOOD DESIGN EXHIBITION 2019 – 2019 年度グッドデザイン賞受賞展 –

会期：10月31日（木）～11月4日（月・祝）

会場：東京ミッドタウン（東京都港区六本木）

<http://www.g-mark.org/gde2019/>